

ヤマトタチバナ

Tachibana orange と呼ばれることもあるこの柑橘類は、日本では長い歴史を持っています。ヤマトタチバナのさわやかな香りは八世紀の「古事記」に初出記録が残っており、桃取町には三重県の天然記念物に指定されている非常に古いヤマトタチバナの木があります。冬の間も葉を茂らせることから、この木は長寿の象徴とされています。鳥羽の生産者たちは、この木をお茶やお香などを作るのに使います。